

第35回伝統的工芸品月間国民会議全国大会福岡大会 – KOUGEI EXPO –

【日程】11月1日(木)～4日(日) ※1日(木)は関係者を対象とした記念式典を開催

【メイン会場】マリンメッセ福岡(福岡市博多区)

【内容】・伝統的工芸品の展示、販売、実演、体験
 ・県知事指定特産民工芸品の展示
 ・伝統的工芸品と県内大学のコラボ展

このほか、県内伝統的工芸品産地市町村でさまざまなイベントを開催

詳しくは



※写真は昨年開催された東京大会の様子

八女提灯 (生産地:八女市ほか)

八女地方の竹や、澄んだ水から生まれた和紙、絹などを素材にして誕生した八女提灯。お盆や祭りの風物詩であるだけでなく、文化の粋を集めた逸品でもある。



久留米紬 (生産地:久留米市、筑後市、広川町ほか)

200年以上にわたり受け継がれてきた綿織物。かすれ、にじみと呼ばれる柄のズレが特徴で、先染め織物だからこそ生まれる優しい風合い、温かみを感じられる。元々、農家などの仕事着に使用されてきた久留米紬は、着心地が良く、機能的。



八女福島仏壇 (生産地:八女市ほか)

荘厳華麗な仏壇で、漆塗り、隅々まで使用された金箔、手作りで行われる精巧な技法を継承した金具工程など、伝統的な格調高い金仏壇。6部門に分かれた熟練の職人がそれぞれの技術を駆使することでできあがる仏壇は、職人技が結集した総合芸術。



福岡県知事指定特産民工芸品

福岡県で製造される郷土色が豊かで、一定の伝統性を有する工芸品・民芸品。現在34品目が指定され、県内のみならず、日本中の人々に愛されています。



八朔の馬(芦屋町)



福岡積層工芸ガラス(福津市)

福岡よかもんひろば

伝統工芸品などの常設展示や触って学べるコーナーに加え、企画展やイベントも随時開催しています。同じフロアには、大川インテリアに触れてくつろげるラウンジやカフェを併設しています。

所在地:

福岡市博多区東公園7-7

福岡県庁11階

利用可能時間:

平日8時30分～17時15分

(年末年始を除く)

問い合わせ:

☎092-645-1835 ファクス092-645-1836



アクロス福岡・匠ギャラリー

県の伝統的工芸品と県知事指定特産民工芸品を常設で展示。週替わりで県内の民工芸作家による作品展を開催し、匠による手仕事の魅力を紹介しています。

所在地:

福岡市中央区天神1-1-1

アクロス福岡2階

利用可能時間:

10時～18時

(年末年始を除く)

問い合わせ:

☎092-725-9100 ファクス092-725-9102



問い合わせ:観光政策課 ☎092-643-3454 ファクス092-643-3431